



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月7日

上場会社名 札幌臨床検査センター株式会社
コード番号 9776 URL <https://www.saturin.co.jp/>

上場取引所 東札

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊達 忠應

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 南 誠

TEL 011-613-3210

四半期報告書提出予定日 2023年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,922	0.5	75	42.5	80	63.8	5	92.7
2023年3月期第1四半期	4,900	5.6	131	55.0	223	23.9	78	27.1

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 15百万円 (87.0%) 2023年3月期第1四半期 120百万円 (58.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	1.72	
2023年3月期第1四半期	23.35	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	16,656	10,788	63.2	3,159.01
2023年3月期	16,521	10,880	64.1	3,178.25

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 10,521百万円 2023年3月期 10,585百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		23.00	23.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		0.00		23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,457	5.1	191	61.1	161	72.5	82	68.1	24.54
通期	19,556	2.8	541	46.3	486	58.0	307	45.9	92.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	4,216,000 株	2023年3月期	4,216,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2024年3月期1Q	885,422 株	2023年3月期	885,422 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	3,330,578 株	2023年3月期1Q	3,346,043 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に移行されたことで、行動制限が緩和され、経済活動が正常化に向かい、設備投資や個人消費が持ち直すなど、景気は緩やかに回復しております。一方で長期化するロシアのウクライナ侵攻に起因する不安定な世界情勢やエネルギー・資源コストの高騰等により、国内物価が上昇し、先行きは不透明な状況が続いております。

医療業界におきましては、医療費抑制政策等の社会的要請を背景に、引き続き後発医薬品の使用拡大及びセルフメディケーションに対する取組み強化等の対応が求められるとともに、継続的な薬価改定の影響に加え、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、更なる経営努力が求められる厳しい事業環境となっております。

このような状況から、当社グループは、感染症の影響を踏まえた計画のもと、医療機関の多様化するニーズに応えた営業活動を展開し、継続的な企業価値の向上を実現すべく、各事業において新規顧客の獲得等による営業基盤の拡大と継続的な経費効率を重視した収益基盤の強化に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高4,922百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益75百万円（同42.5%減）、経常利益80百万円（同63.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益5百万円（同92.7%減）と増収減益になりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① 臨床検査事業

臨床検査事業におきましては、2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類から5類に移行され、コロナ禍前と比べ徐々に患者数は戻ってきていますが、PCR検査の受託が減少したことから、売上高1,937百万円（前年同期比7.6%減）と前年同期を下回りました。

利益面につきましては、売上高の減少に伴い、セグメント利益62百万円（同68.9%減）と前年同期を下回りました。

② 調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、薬価改定による薬価の引下げ及び前連結会計年度上期に薬局を1店舗閉鎖しましたが、前連結会計年度下期に開局した1店舗に加え既存店舗の処方箋枚数の増加等により、売上高2,702百万円（同6.1%増）と前年同期を上回りました。

利益面につきましては、売上高が増加したことからセグメント利益107百万円（同38.3%増）と前年同期を上回りました。

③ 医療機器販売・保守事業

医療機器販売・保守事業におきましては、備品の販売が前年同期を上回ったことから、売上高265百万円（同14.0%増）となりましたが、原価率が上昇したことからセグメント損失4百万円（前年同期はセグメント損失2百万円）と前年同期を下回りました。

④ その他の事業

臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守におきましては、売上高17百万円（前年同期比21.8%減）、セグメント利益12百万円（同19.4%減）と減収減益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は7,517百万円となり、前連結会計年度末に比べ206百万円増加(前連結会計年度末比2.8%増)いたしました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が44百万円、その他が76百万円それぞれ減少しましたが、商品及び製品が180百万円、現金及び預金が145百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は9,139百万円となり、前連結会計年度末に比べ71百万円減少(同0.8%減)いたしました。これは主に建設仮勘定が25百万円増加しましたが、建物及び構築物が42百万円、土地が32百万円、リース資産が28百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、総資産は16,656百万円となり、前連結会計年度末に比べ135百万円増加(同0.8%増)いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,515百万円となり、前連結会計年度末に比べ258百万円増加(同8.0%増)いたしました。これは主に未払金が91百万円、賞与引当金が58百万円、未払法人税等が27百万円それぞれ減少しましたが、支払手形及び買掛金が430百万円増加したことによるものであります。

固定負債は2,352百万円となり、前連結会計年度末に比べ30百万円減少(同1.3%減)となりました。これは主にその他が43百万円増加しましたが、長期借入金が33百万円、リース債務が30百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は5,868百万円となり、前連結会計年度末に比べ228百万円増加(同4.0%増)いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は10,788百万円となり、前連結会計年度末に比べ92百万円減少(同0.9%減)いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益5百万円、その他有価証券評価差額金の洗替え6百万円により増加しましたが、剰余金の配当76百万円、子会社の配当等により非支配株主持分が28百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は63.2%となり、前連結会計年度末比0.9ポイント下回りました。

また、1株当たり純資産は3,159円01銭となり、前連結会計年度末比19円24銭減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期及び通期の連結業績予想につきましては、年間計画通りに進捗しており、2023年5月12日に公表した連結業績予想から変更しておりません。

今後、当社グループの業績予想において修正が必要となった場合には、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,664,081	3,809,970
受取手形、売掛金及び契約資産	2,947,145	2,902,502
商品及び製品	431,748	612,628
仕掛品	20,215	19,991
原材料及び貯蔵品	62,760	60,904
その他	208,453	132,002
貸倒引当金	△23,519	△20,586
流動資産合計	7,310,885	7,517,414
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,442,450	4,415,371
減価償却累計額	△992,174	△1,007,256
建物及び構築物(純額)	3,450,275	3,408,115
機械装置及び運搬具	24,659	24,659
減価償却累計額	△21,776	△22,040
機械装置及び運搬具(純額)	2,883	2,619
工具、器具及び備品	2,394,117	2,409,139
減価償却累計額	△1,867,410	△1,879,445
工具、器具及び備品(純額)	526,706	529,693
土地	3,429,506	3,396,831
リース資産	782,266	782,266
減価償却累計額	△160,606	△189,325
リース資産(純額)	621,660	592,940
建設仮勘定	417,978	443,363
有形固定資産合計	8,449,010	8,373,564
無形固定資産		
その他	89,958	87,235
無形固定資産合計	89,958	87,235
投資その他の資産		
投資有価証券	149,763	157,173
長期前払費用	4,169	3,811
差入保証金	164,486	162,478
繰延税金資産	146,473	146,278
その他	223,373	225,593
貸倒引当金	△16,841	△16,841
投資その他の資産合計	671,426	678,495
固定資産合計	9,210,395	9,139,296
資産合計	16,521,281	16,656,710

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,179,195	2,609,366
1年内返済予定の長期借入金	133,692	133,692
リース債務	127,602	125,635
未払法人税等	89,644	62,607
賞与引当金	125,073	66,262
未払金	303,901	212,801
その他	297,404	305,104
流動負債合計	3,256,514	3,515,469
固定負債		
長期借入金	1,598,629	1,565,206
リース債務	569,426	538,788
役員退職慰労引当金	69,592	63,405
退職給付に係る負債	18,639	19,685
長期未払金	90,414	87,587
繰延税金負債	16,594	14,226
その他	20,483	63,953
固定負債合計	2,383,779	2,352,852
負債合計	5,640,294	5,868,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,350	983,350
資本剰余金	1,015,270	1,015,270
利益剰余金	9,304,184	9,233,592
自己株式	△757,451	△757,451
株主資本合計	10,545,353	10,474,760
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,044	46,554
その他の包括利益累計額合計	40,044	46,554
非支配株主持分	295,588	267,072
純資産合計	10,880,986	10,788,388
負債純資産合計	16,521,281	16,656,710

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	4,900,050	4,922,593
売上原価	3,428,989	3,523,470
売上総利益	1,471,061	1,399,123
販売費及び一般管理費	1,339,384	1,323,455
営業利益	131,676	75,668
営業外収益		
受取利息	29	16
受取配当金	2,817	2,803
受取賃貸料	11,262	9,765
助成金収入	87,229	0
その他	4,123	4,552
営業外収益合計	105,462	17,139
営業外費用		
支払利息	2,031	1,821
賃貸収入原価	11,689	9,903
その他	10	193
営業外費用合計	13,730	11,918
経常利益	223,408	80,888
特別利益		
固定資産売却益	14	—
特別利益合計	14	—
特別損失		
固定資産売却損	—	6,707
固定資産除却損	1,188	114
特別損失合計	1,188	6,821
税金等調整前四半期純利益	222,234	74,067
法人税等	96,994	64,870
四半期純利益	125,239	9,196
非支配株主に帰属する四半期純利益	47,120	3,484
親会社株主に帰属する四半期純利益	78,119	5,711

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	125,239	9,196
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,772	6,509
その他の包括利益合計	△4,772	6,509
四半期包括利益	120,467	15,706
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,346	12,221
非支配株主に係る四半期包括利益	47,120	3,484

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	2,096,762	2,548,224	232,671	4,877,657	22,392	4,900,050
外部顧客への売上高	2,096,762	2,548,224	232,671	4,877,657	22,392	4,900,050
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	142,990	142,990	846	143,836
計	2,096,762	2,548,224	375,661	5,020,648	23,238	5,043,886
セグメント利益又は損失 (△)	199,981	77,845	△2,699	275,127	15,288	290,416

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	275,127
「その他」の区分の利益	15,288
セグメント間取引消去	2,437
全社費用(注)	△161,176
四半期連結損益計算書の営業利益	131,676

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	1,937,360	2,702,566	265,155	4,905,082	17,511	4,922,593
外部顧客への売上高	1,937,360	2,702,566	265,155	4,905,082	17,511	4,922,593
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	166,244	166,244	855	167,099
計	1,937,360	2,702,566	431,399	5,071,326	18,366	5,089,693
セグメント利益又は損失 (△)	62,168	107,671	△4,021	165,818	12,325	178,144

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	165,818
「その他」の区分の利益	12,325
セグメント間取引消去	1,021
全社費用(注)	△103,498
四半期連結損益計算書の営業利益	75,668

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。